



2012~13年



チャリティー食事会にて

理事会にてご承認いただき、第一例会で同じく皆様のご承認をいただき「力の結集による奉仕の実践」のスローガンのもと、船出することが出来ました。

当クラブは10月までに各種アクティビティが集中する傾向に有りますが、今年度は例年に加えて、7月の納涼例会に合わせてL.丸山の入会式、北見白樺LC・CN35周年記念行事PR隊の受け入れ、7月～8月にかけてのクロアチアからのYCE生の受け入れ、8月第一例会での故L.宮下恒夫の追悼例会と目の回る忙しさでした。

9月24日には故L.宮下恒夫の献眼物故者慰靈法要。10月12日には北見白樺LC・CN35周年記念例会に24名で参加し、翌13、14日には楽しいエクスカーションをしてまいりました。北見白樺LCのメンバー皆様の厚いおもてなしに感激いたしました。

その間にも例年行っています通常のアクティビティが各委員会の主導のもと会員各位のご協力により、つつがなく終了したことに対して大変感謝申し上げます。特に献血については各会員のご協力並びに委員会のご努力により12月末にも2回献血アクトを行うなど今年度計312,000mlの実績を上げる事ができました。

一年を振り返って

会長 L.高木 春光

7月第一回理事会を緊張の中で迎えました。一年間のアクティビティとそれに伴う予算組みの大事な会議です。なんとか無事、

12月2日、今年度の新しい試みとして長野白樺ライオンズクラブPresents. bjリーグカップ信州予選大会に協賛し、中学生のハツラツとしたプレーに接する事ができました。

この頃から3つのアクティビティの準備を始めました。2R新年合同例会、2R3Zのコミュニケーションボウリング大会、北信地区聴覚障害者の人たちとのふれあいボウリング大会のホストクラブとして、会員皆様のご協力により、それぞれ成功裏に開催出来ました。

また5年に1度巡って来ます4回のガバナー諮問会議のホスト役も和田ZCのご指導のもと、無事務める事ができました。

紙面の都合で一部思い出に残った事のみ申し上げましたが、クラブメンバーの皆様の絶大なご協力により今年一年の執行部としての役割は何か果たせたのではないかと思っています。先輩ライオンや役員始めメンバー皆様のご指導により、今まで感じていたよりライオンズの活動が奥深いものだと実感できた一年でした。歴代会長の心の中も少しは理解できたと思う今日この頃です。

最後になりましたが、一年間の皆様のご指導ご協力に感謝しお礼申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

献血を呼びかける高木会長
(3月17日 ながの東急百貨店前)

運動会のマラソンでスターターを務める

楽しく、仲良く、真剣に…

～北信地区聴覚障害の人たちとのボウリング大会開催～

3月9日(土)13:00から第26回『北信地区聴覚障害の人たちとのふれあいの集い』ボウリング大会が、長野白樺ライオンズクラブのホストでヤングファラオにて開催されました。

大会参加者は総勢118名。長野みすずライオンズクラブ・長野りんどうライオンズクラブからも大勢の参加があり、2R3Zゾーンチャアパーソン L.和田俊明の始球式で大会はスタートしました。

2ゲームの総合得点で順位を決定します。大変にレベルの高い

PR委員長 L.高橋 丈房



開会式

大会で、優勝者のスコアは351点と高得点でした。ゲーム終了後盛大に表彰式が行われました。

ストライクや、スペアが出るとみんなでハイタッチをして祝福するなど、楽しく交流が深められたひととなりました。

当クラブからは、高木会長以下13名の参加でした。

ナウマンロード の集いに参加して

YCE・青少年指導・レオ委員長 L.鎌木 久

5月11日(土)、今回で38回を迎える日本ボーイスカウト長野第15団主催の恒例「ナウマンロードの集い」が行われました。遙か太古の昔、ナウマン象が残したと言われる道をロマンと自然への感謝の心をもって、日頃鍛えた体力と精神力で挑戦する心を養うものです。



出発前の準備体操

当日は当クラブからはL8名・LL4名の計12名の参加でした。長野駅6時集合、JR古間駅前で日本

ボーイスカウト長野第15団の林団委員長の挨拶、その後参加者全員が準備運動で体を柔らげ、7時15分出発。20kmのコースに挑戦しました。このコースはボーイスカウトビーバー隊と同じ距離で



足どり軽く…?

す。台ヶ窪下にて昼食をとり最終ゴールの城山運動公園(信濃招魂社)を目指しましたが、悪天候の為、上松五差路交差点で流れ解散となりました。

悪天候の中、本当にお疲れ様でした。

県下のライオンが集い

第59回 地区年次大会開催

5月19日(日)、第59回地区年次大会が松本キッセイ文化ホールで開催され、当クラブからは代議員10名を含め29名が参加しました。

代議員会は5つに分かれ、それぞれ上程された議案を審議し、全て承認されました。

大会式典では、山下徹静地区ガバナーからの年次報告、年次表彰、この夏にフィンランドなど5か国に派遣されるYCE生の紹介がありました。また次期ガバナーはL.甘利直和(小諸LC)、第1副地区ガバナーL.笠原文武(諏訪湖LC)、第2副地

区ガバナーL.増田悌造(長野千曲LC)が選出されました。

当クラブ員の表彰は、アイバンク感謝状=L.池田芳良、国際会長感謝状=L.和田俊明、ガバナースペシャルアワードでは、LCIF優秀賞=MJF15回のL.仁科良幸、5回のL.和田俊明、敬老会員賞=L.酒井次男の各氏が受賞されました。おめでとうございます。

当クラブとして、会員維持賞、国際アクティビティ賞、レオ・青少年育成推進賞、聴覚障害福祉賞をいただきました。



大会式典



アイバンク感謝状を受けるL.池田芳良



皆さん、とってもいいエガオ!



春の息吹を感じながら元気に呼びかけ

街頭献血アクティビティと薬物乱用防止運動を実施

3月17日(日)、ながの東急百貨店前をお借りして、大勢の方に献血のお願いをし、計19,200mlのご協力をいただきました。

同時に薬物には絶対手を出さないでほしいとの願いをこめて薬物乱用防止運動も行いました。

参加者は午前・午後で計34名でした。



親交を深めた「お花見会」

* * * 会員厚生委員会

4月20日(土)、17:00からお花見会が開催されました。降雨のため「えん楽鶴賀店」での屋内お花見となりましたが、22名の多数の参加により盛大に開催されました。

会員厚生委員長し.宮下芳一が桜の花や桜の写真を用意する演出もあり、楽しい「お花見会」となりました。



『ゲストスピーチ』



長野市副市長
黒田 和彦様



日本ボーイスカウト長野第15団
ローバー隊 隊長
日本ボーイスカウト長野県連盟
指導者養成委員長
塙田 光司様

334複合地区第59回年次大会に参加して

上中澤 和明

6月9日(日)、クラブメンバー21名で岐阜都ホテルで開催された334複合地区第59回年次大会に参加しました。

今回は、「334複合地区から国際会長を!」を合言葉に、またタム



前国際会長も駆けつけ、大変に盛り上がりました。

議長年次報告では、A地区はLCIFの多額な献金。B地区は驚異的な会員増強。C地区

は献眼事業の素晴らしい実績。D地区は4クラブをエクステンション。E地区は日本・フィリピン合同医療活動の推進。いずれも世界に誇れる334複合地区的活動との報告がありました。

クライマックスのガバナーエレクトの入場・紹介があり、議長キーが伝達され、閉会となりました。



LLの会 春の旅行

LLの会委員長 L.平林 敬刺男

LLの会の春旅行は、予定通り4月11日(木)に行われました。長野駅東口を朝7時にゆったりと快適な乗り心地の大型バスで出発し、東京オペラシティに入り昼食をとりました。

演劇鑑賞は、新国立劇場中劇場で「今ひとたびの修羅」を楽しみました。公演は2時間半におよび、侠客道を貫く男たちと、愛に生きる女たちとの凄絶な魂の物語が、美しくあざやかに、堤真一や宮沢りえなどの俳優陣により演じられました。「人生劇場」を劇化した宮本研の晩年の傑作と言わ

れただけの見ごたえを感じました。

夕食会は京王プラザのスーパー・ビュッフェ・グラスコートにて料理、飲み物共充分の宴で歓談出来、ご満足いただきました。

長野に午後11時、25名全員無事帰りました。併せて今年度のLLの事業に大勢ご参加、ご協力いただきました事に心より感謝申し上げて、報告といたします。



当クラブが堂々優勝! 第3Zコミュニケーションボウリング大会

2月16日(土)に第3Zコミュニケーションボウリング大会がヤングフラオで開催され、当クラブは個人で優勝L.桑原宣彦、2位L.飯島昭三、3位L.徳武良彦と上位を独占。チームワークも抜群で、団体でも見事優勝しました。参加者は11名。



献血と薬物乱用防止を呼びかけ ドリームモータースクール須坂にて



晴天に恵まれた6月16日(日)、フェスティバルが開催されているドリームモータースクール須坂様の会場をお借りして、献血アクティビティと薬物乱用防止運動がおこなわれました。

真夏を思わせる暑い日でしたが、フェスティバルに参加の皆さんに呼びかけ、58名17,600mlのご協力をいただきました。暑い中、本当に疲れさまでした。

退任あいさつ

ご協力ありがとうございました



幹事 L.酒井 清

2R新年合同例会にて司会

この1年、あっという間に過ぎてしまいました。最初は幹事の仕事内容も分からず、ただ引継ぎや委員会開催に追われた気がします。会員の皆様の協力により、一つずつ目の前の行事を無我夢中で委員会と一緒に実行しました。

振り返れば、和田ZCのガバナー諮問委員会から始まり、新年合同例会・3Zのコミュニケーションボウリング大会・第26回「北信地区聴覚障害者の人たちとのふれあいの集い」ボウリング大会などのホストクラブに当たり、長野白樺ライオンズカップバスケットボール大会・YCE生受入れ・北見白樺LCのCN35周年記念式典出席など通常以外の行事が沢山あり、私の忘れられない1年となりました。

委員長はじめ会員の皆さんには本当に世話をになりました。おかげ様で何とか1年乗り越えることが出来ました。このような経験を与えていただき本当にありがとうございました。



会計 L.大田 吉宝

ながの東急前献血アクティビティにて

この一年間、高木会長のもとで、微力ながらも会計の職務を無事務めさせていただけたのも皆様からの温かいご支援、ご協力があったからこそと思っています。三役の立場としてクラブの全ての行事に参加することに一抹の不安はありました。一部を除いて参加することができました。その行事の中で、ライオンズクラブの奉仕活動の意義・参加することの意義を深めさせていただきました。

また、行事で、あるいはその後の反省会等で、多くのライオンズクラブの仲間の皆さんと語り合うことができたことも、とても有意義がありました。これからも長野白樺ライオンズクラブの一員として積極的に参加したいと思いますので、よろしくお願いします。